

2022年9月9日

NEDO グリーンイノベーション基金事業
 CO₂を用いたコンクリート等製造技術開発プロジェクト「CO₂回収型セメント製造プロセスの開発」
 CO₂回収型セメント製造設備（C2SPキルン®）の実証機建設に着手

太平洋セメント株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：不死原正文 以下、当社）は、1月28日に国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）に採択された「グリーンイノベーション基金事業／製造プロセスにおけるCO₂回収技術の設計・実証」（以下、本事業）において、CO₂回収型セメント製造設備（C2SPキルン®）の開発に取り組んでいます。

この度、本事業における技術開発のための主要設備である「CO₂回収型仮焼炉」を建設するにあたり、安全祈願祭を9月8日に催行しました。

本事業では、セメント製造工程から発生するCO₂のうち約60%が主原料である石灰石の脱炭酸によることに着目し、脱炭酸反応が起こるプレヒーターに直接「CO₂回収型仮焼炉」を設置することで、効率よくCO₂を回収する技術を開発します。

名称	CO ₂ 回収型セメント製造実証機
設置場所	山口県山陽小野田市（太平洋マテリアル株式会社小野田工場内）
CO ₂ 回収能力	2.4トン/日（クリンカ生産能力：5トン/日）
実証試験開始日	2023年度下期

セメント製造工程に適したカーボンリサイクル技術の開発は、将来に向けての最重点課題であるとともに成長戦略であると捉え、早期の技術確立と2050年のカーボンニュートラル実現に向けた取り組みをさらに加速させてまいります。



安全祈願祭の様子

* 「C2SPキルン®」はセメント製造プロセス内から効率よくCO₂を回収するCO₂回収型仮焼炉を備えたセメント製造設備です。

【関連ニュースリリース】

- 2022年1月28日「CO₂回収型セメント製造プロセスの開発」がNEDOグリーンイノベーション基金事業に採択
<https://www.taiheiyo-cement.co.jp/news/news/pdf/220128.pdf>

<本件に関する問合せ先>

太平洋セメント株式会社 総務部 I R 広報グループ
 TEL. 03-5801-0334 FAX. 03-5801-0344
 e-mail. ir-com@taiheiyo-cement.co.jp